

第 1 3 期事業年度  
(平成 2 8 年度)

決 算 報 告 書

国立大学法人 浜松医科大学

平成28年度 決算報告書

国立大学法人浜松医科大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	5,711	5,888	177 (注1)	
施設整備費補助金	98	100	2 (注2)	
うち補正予算による追加	0	4	4	
補助金等収入	99	175	76 (注3)	
うち補正予算による追加	0	100	100	
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	31	21	△ 10	
自己収入	19,720	20,880	1,160	
授業料、入学金及び検定料収入	665	687	22 (注4)	
附属病院収入	18,885	19,983	1,098 (注5)	
雑収入	170	210	40 (注6)	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,054	2,355	1,301 (注7)	
引当金取崩	102	115	13	
長期借入金	527	517	△ 10 (注8)	
目的積立金取崩	0	18	18 (注9)	
計	27,342	30,069	2,727	
支出				
業務費	23,931	24,434	503 (注10)	
教育研究経費	7,129	6,730	△ 399	
診療経費	16,802	17,704	902	
施設整備費	656	638	△ 18 (注11)	
うち施設整備費補助事業	0	4	4	
補助金等	99	175	76 (注12)	
うち設備整備費補助事業	0	100	100	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,054	1,738	684 (注13)	
貸付金	18	10	△ 8 (注14)	
長期借入金償還金	1,584	1,576	△ 8 (注15)	
計	27,342	28,571	1,229	
収入-支出	0	1,498	1,498	

○予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階に予定していなかった運営費交付金の交付により、予算額に比して決算額が177百万円多額となっています。
- (注2) 予算段階では予定していなかった国からの補助金の交付を受けたため、予算額に比して決算額が2百万円多額となっています。
- (注3) 予算段階では予定していなかった国及び地方公共団体からの補助金の交付を受けたため、予算額に比して決算額が76百万円多額となっています。
- (注4) 主として検定料収入の増等により、予算額に比して決算額が22百万円多額となっています。
- (注5) 手術件数の増及び新規加算取得等による診療単価の向上等により、予算額に比して決算額が1,098百万円多額となっています。
- (注6) 主として販売手数料の増等により、予算額に比して決算額が40百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等のうち556百万円は昨年度以前に受け入れて本年度使用した金額となっています。また、予算段階で予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が1,301百万円多額となっています。
- (注8) 施設整備事業において、契約額が計画額に対して減額したため、予算額に比して決算額が10百万円少額となっております。
- (注9) 予算段階では予定していなかった事業を実施したため、予算額に比して決算額が18百万円多額となっています。
- (注10) 診療経費において医療設備更新費及び直接診療費の増等により、予算額に比して決算額が503百万円多額となっています。
- (注11) (注8)に示した理由等により、支出額においても予算額に比して決算額が18百万円少額となっています。
- (注12) (注3)に示した理由により、支出額においても予算額に比して決算額が76百万円多額となっています。
- (注13) 複数年契約等による支出年度の差異により、予算額に比して決算額が684百万円多額となっています。
- (注14) 奨学金貸付対象者が予定よりも少なかったため、8百万円少額となっております。
- (注15) 長期借入金の利率の変更等のため、予算額に比して決算額が8百万円少額となっています。